

広報大洲

きらめき創造 大洲市  
—みとめあい ささえあう 肱川流域都市—

2012

No.86

3

# 大洲



「龍馬がゆく！大洲」150年記念事業

# 伝説は始まつたばかり。

「龍馬がゆく！大洲」150年記念事業



画：茂本ヒデキチ氏

幕末の志士・坂本龍馬が土佐藩を脱藩した年（文久2年）から、今年が150年目にあたります。

大洲市では実行委員会を立ち上げ、「龍馬がゆく！大洲」150年記念事業を展開することになりました。これは、龍馬の脱藩における志「日本を今一度洗濯いたしたく申し候」を趣旨とし、脱藩の最初の道となった大洲（河辺〜長浜）を舞台に、さまざまな記念事業を実施するものです。

今月号では、坂本龍馬脱藩の道の紹介を交えながら、「龍馬がゆく！大洲」150年記念事業の概要についてお知らせします。



# 脱藩の一步は大洲から。

「龍馬がゆくー大洲」150年記念事業では、3月26日(月)のオープンングイベントを皮切りに、12月31日(月)まで龍馬に関するさまざまなイベントを展開します。

## オープンングイベント

茂本ヒデキチ氏によるライブパフォーマンスを開催します。

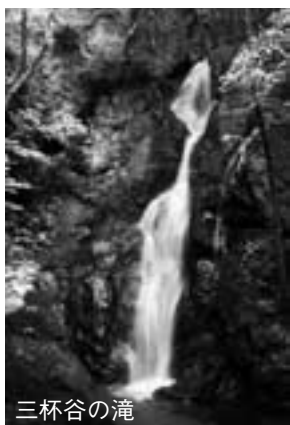
また、龍馬が脱藩した道のりを約2キロ歩くミニウォークも実施します。

【期 日】 3月26日(月)

【場 所】 河辺ふるさと公園

【茂本ヒデキチ氏プロフィール】

松山市出身の墨絵イラストレーター。スピード感あるタッチで、ミュージシャン・アスリートなど墨絵で描かれなかったモチーフが人気。海外でも話題を呼んでいる。また、イベント会場で、墨絵を仕上げるライブイベントも展開でき、短時間で数枚描くことも可能。



三杯谷の滝

## わらじで歩こう

### 坂本龍馬脱藩の道

龍馬が脱藩した道のり約15キロの区間を1日で歩くイベントです。今年は150年の記念事業として、前夜祭で武田鉄矢さん率いる海援隊のコンサートを実施する予定です。

【期 日】 9月22日(土)・23日(日)

【場 所】 河辺ふるさと宿・公園

河辺中学校体育館



脱藩の道

## 龍馬脱藩の道ミニウォーク

龍馬が脱藩した道のり約2キロをプチ体験できます。期間中、河辺ふるさと宿で宿泊すると、竹灯りのキャンドルナイトやホテル観賞などのナイトツアーも楽しめます。

【期 日】 4月～12月(要予約)

【場 所】 河辺榎ヶ峠〜御幸の橋



御幸の橋

## フィールドミュージアム

茂本ヒデキチ氏による墨絵の作品を期間中展示します。大胆かつ勇壮に描かれた龍馬の絵は、大きいもので畳1枚分の大きさがあり、見る人を魅了します。

【期 日】 4月27日(金)～

12月31日(月)

【場 所】 大洲城・赤煉瓦館・大洲歴史探訪館



茂本氏本人と作品

## 復刻古看板で町並みを

### ミュージアム化

明治大正時代の印刷物を復刻し、現存する商店に掲げて、昔懐かしい看板に当時の粋な広告物を楽しむことができます。





## 「龍馬がゆく！大洲」150年記念事業おすすめイベント

### 案内人付き 龍馬脱藩の道 完全版をゆく！

文久2年3月24日、龍馬が脱藩した足跡およそ60キロの道程を、3日間の日程で巡ります。脱藩の道を歩き、肱川を船で下り、観光名所を訪ねます。

また、郷土料理や夜のイベントなどで「龍馬」と「大洲」の面白さを一度に味わえます。みなさんの参加をお待ちしています。

【期 日】 4月20日(金)・21日(土)・22日(日)

【場 所】 河辺の榎ヶ峠～長浜の江湖の港

#### ・4月20日(金)

大洲まちの駅あさもや～清流の里ひじかわ～河辺ふるさとの宿～榎ヶ峠(付近)～御幸の橋～河辺ふるさとの宿(野外イベント)～宿泊施設

#### ・4月21日(土)

三杯谷の滝～水ヶ峠～泉ヶ峠～耳取峠～亀の甲～大洲まちの駅あさもや(町並快遊・臥龍山荘)～大洲城(野外イベント)～宿泊施設

#### ・4月22日(日)

大洲まちの駅あさもや(大洲歴史探訪館)～大洲城天守閣～八幡神社・古学堂～乗船場所(白滝)～江湖港～港町めぐり

#### 【イベントに関する問い合わせ先】

商工観光課観光係 ☎24-1717 (直通)



河辺ふるさとの宿  
支配人 田中 現裕 さん

#### 「龍馬しゃも鍋」

#### ぜひ「賞味をー」

「龍馬しゃも鍋」を考案したのは、龍馬はしゃも鍋が好物であったとの逸話を基に、河辺ふるさとの宿のメイン料理にしてみないかと、知人からの勧めがきっかけでした。

味付けや具材の選択などに苦心しましたが、試行錯誤を経て、自信が持てる鍋が完成しました。

平成23年9月に行われた「坂本龍馬脱藩の道」の前夜祭「龍馬を語る夕べ」で、初めてお客様に鍋を提供したところ「おいしい」と好評で、それ以来、当宿の看板料理として定着しつつあります。

「龍馬しゃも鍋」は、鹿児島産のしゃも肉、しゃものつみれ、地元産を中心とした野菜類が具材



で、すき焼き風の味付けとなっています。しゃもは鬪鶏に使用される鶏で肉質は少し硬めですが、脂が少なくあっさりしています。かめばかむほど味があり、口の中にコクが広がります。また、鍋の最後には、うどんを入れ、汁ごと味わっていただけます。みなさんにはぜひ、河辺ふるさとの宿に足を運んでいただき、龍馬の思いに浸りながら、「龍馬しゃも鍋」を堪能していただきたいと思えます。

また、3月26日のオープニングイベントでは、大鍋で料理した「龍馬しゃも鍋」(約100人分)を参加者に無料配布します。みなさんの参加を心よりお待ちしております。



飛翔の像



ボランティアガイド  
もりみつ 盛光 さん  
長岡

### 「おもしろいので

歓迎します」

私は、おとしから坂本龍馬脱藩の道のイベントでボランティアガイドを務めています。主に、龍馬脱藩の道ミニウォーク（約2キロ）でのガイドを行っています。ふるさとへの宿に宿泊しているお客様からのガイド要望にも、応じることがあります。

私がボランティアガイドをしようと思ったきっかけは、歩く距離が短くても、よりお客様を楽しませることができないかと考えたからです。実際に、坂本龍馬脱藩の道は約15キロを歩くことになり、距離が長いことでイベント参加を断念している人が多くいます。ミニウォークでもお客様に感動していただけるよう、おもてなしの心

を大切にしています。

ガイドでは、坂本龍馬に関する基本的な知識を交えつつ、河辺という地域を知っていただけることを心がけています。何よりも、また河辺に来たいと思ってもらうことが重要です。一つでも河辺の魅力を感じて帰ってもらえたらと思います。

ガイドでは、自分が楽しめないと相手を楽しませることはできません。お客様と触れ合うことでも楽しく、毎回充実した気持ちになります。

今年は、河辺地域にとって大切な年となります。河辺のいいところを、市内をはじめ市外から来た人にも知ってもらいたいと思います。これを機に、少し惰性的になっているイベントを、もう一度活性化できるきっかけになればと考えています。そのためには、一部の人だけではなく、河辺地域全体で盛り上げることが大切です。

今後、河辺地域を訪れる人には、四季折々の素晴らしい景色をぜひご覧になってもらいたいと思います。また、坂本龍馬がどんな思いでこの地域を歩いたのか、少しでも感じてもらえれば幸いです。